

事務事業名	農地・水・環境保全向上対策支援事業				担当	産業環境部 農政課 農村整備係		
政策名	E	地域と産業が調和する活力あるまちづくり			電話番号	0285-83-8143		
施策名	1	農業の振興			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
基本事業名					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ		
法令根拠	農地・水保全管理支払交付金事業実施要綱					<input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 年度～）		
予算科目	1.一般会計	6.農林水産業費	1.農業費	6.農地費		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（平成19年度～平成28年度）		
事業概要	優良な農地や農業用施設の保全管理を適切に維持するため、土地改良区等により管理されているが、近年の農村地域の過疎化・高齢化・混住化等の進展に伴い、地域資源の適切な保全管理が困難な状況であるので、農家や地域の人が一体となり、農村環境の保全等に役に立つ取組みを支援する。 【支援の単価】 水田3,300円/10a 畑2,700円/10a 草地300円/10a【負担割合】 国50% 県25% 市25% 【実施地区】 1. 西沼地区 田39.25ha 畑4.4ha 計43.65ha 実施期間 H19～H23（1期対策）H24～H28（2期対策） 総事業費 1,388千円 （活動内容）めだか池や水路の草刈り及び泥上げ等の維持管理。地域の道路、水路脇に花を植栽し良好な景観を形成する。 2. 長田地区 田42.43ha 畑0.68ha 計43.11ha 実施期間 H20～H24（2期対策の事業申請をせず、24年度は協定に基づく独自の取組をする。） （活動内容）遊休農地に水辺の生物が生息できる活動拠点の整備及び、アブラナ・レンゲ等の種蒔き、芝桜の植栽を実施する。							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 24年度実績 ・活動組織への指導、会議、調査、事業の推進、負担金支出等の事務 25年度計画 ・24年度同様 ・平成24年度末で長田地区協定期間終了	⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移								
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)		
ア 負担金	千円	935	934	934	347	347			
イ									
ウ									
エ									
オ									
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 ・西沼めだかの郷環境保全会 ・長田水土里の郷保全会	⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移								
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)		
ア 活動組織	組織	2	2	2	2	1			
イ									
ウ									
エ									
オ									
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） ・農家や地域が一体となって、農地や農業用水などの資源を守る。	⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移								
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)		
ア 農地等の資源を守る活動組織	組織	2	2	2	2	1			
イ									
ウ									
エ									
オ									
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） ・農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図る。	⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移								
	名称	単位	21年度(実績)	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(見込)		
ア 農地等の保全と質的向上が図られた面積	ha	87	87	87	87	44			
イ									
ウ									
エ									
オ									
(2) 総事業費の推移									
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	128	50	50	747	0
			県支出金	千円	0	0	0	348	0
			地方債	千円	0	0	0	0	0
			その他	千円	0	0	0	0	0
			一般財源	千円	935	934	934	348	0
			事業費計(A)	千円	1,063	984	984	1,443	0
	人件費		正規職員従事人数	人	3	3	3	2	0
			延べ業務時間	時間	550	550	550	300	0
			人件費計(B)	千円	2,231	2,347	2,333	1,261	0
			トータルコスト(A)+(B)	千円	3,294	3,331	3,317	2,704	0

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等

①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	農業の持続的な発展と多面的機能の健全な発揮を図るためには、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を担う。農業構造の確立と併せて、農業及び農村の基盤となる農地・水・環境の保全とその質的向上を図ると共に、農業が本来有する自然環境機能を維持・増進することが必要であるため、平成19年度から導入した。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	

2. 1次評価の部 *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 ・この事務事業の目的は、市の政策体系に結びつくか？ ・意図することが結果(上位施策)に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 農地等の資源を保全する活動は、農業生産の基礎づくりに結びつく。
	②公共関与の妥当性 ・なぜこの事務事業を市が行わなければならないのか？ ・税金を投入して達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 地域ぐるみでの効果の高い共同活動であるため適切である。
	③対象と意図の妥当性 ・対象を限定・追加すべきか？ ・意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 適切である <input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある <input type="checkbox"/> 意図を見直す必要がある 事業の対象は、要綱で決められているため適切である。
有効性評価	④成果の向上余地 ・成果を向上させる余地はあるか？ ・成果の現状水準とあるべき水準の差異はないか？ ・何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地はない <input type="checkbox"/> 向上余地がある 農地等の資源が適切に保全されているため、向上の余地はない。
	⑤廃止・休止の成果への影響 ・事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がない 市町の負担が定められているので、廃止できない。
	⑥類似事業との統合や連携の可能性 ・他に、類似の形態の事務事業はないか？ ・類似事業がある場合、その事業と統合したり連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事業がある(類似の事務事業名を記載) <input type="checkbox"/> 類似事業はない <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 他の事業と統合・連携できない
効率性評価	⑦事業費の削減余地 ・成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 負担割合が決まっている、必要最小限の事業費である。
	⑧人件費(延べ業務時間)の削減余地 ・やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？ ・成果を下げずに正社員以外の職員や委託でできないか (アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がない <input type="checkbox"/> 削減余地がある 活動を支援するための、必要最小限の人件費である。
公平性評価	⑨受益機会・費用負担の適正化余地 ・事業の内容が一部の受益者に偏って不公平ではないか？ ・受益者負担が公正・公平になっているか？	<input type="checkbox"/> 公正・公平である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 交付要綱に基づく支援であり、公正である。

3. 改革・改善方向の部

(1) 改革の方向性(改革案・実行計画) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 見直し(<input type="checkbox"/> :目的妥当性 <input type="checkbox"/> :有効性 <input type="checkbox"/> :効率性 <input type="checkbox"/> :公平性) <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 継続	(3) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 改革、改善を実現する上で克服すべき課題は何か？それをどう克服していくか？																								

4. 事務事業の2次評価結果(事業の総括と事業の方向性)

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合 <input type="checkbox"/> 記述説明不足(説明責任不充分) <input type="checkbox"/> 評価内容が客観性を欠く <input type="checkbox"/> 評価内容は客観的と言える	(5) 改革・改善による期待成果 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
			コスト																					
			削減	維持	増加																			
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(2) 2次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																								
(3) 2次評価者として判断した今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(4) その他2次評価会議で指摘された事項																							